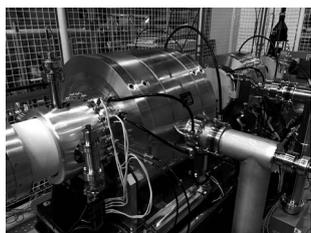


「加速器」

Vol.19, No.1
(2022. 4. 30 発行)



表紙写真の説明

放射光リングの入射器用に開発された、2 mm mrad/1 nC 以下の低エミッタンス電子ビーム生成が可能な（左手前）新型グリッド付き熱陰極 RF 電子銃と（右奥）サブハーモニックバンチャー空洞。本電子銃システムは、ニュースバル新入射器および次世代放射光施設で採用されている。詳しくは本文を参照。

安積隆夫
(QST)

・ 巻頭言	
加速器の未来に向けて	熊谷 教孝 1
・ 第10期会長から	
学会の役割	栗木 雅夫 2
・ 前会長から	
四年間を振り返って	羽島 良一 4
・ 話題	
高信頼・高保守性・高輝度ビーム特性を備えたグリッド付き熱陰極 RF 電子銃の開発	安積 隆夫, 大竹 雄次 5
Furnace Baking 法による超伝導加速空洞の高 Q 値・高加速勾配化について	井藤 隼人 18
稀少不安定核反応研究のためのビームリサイクル蓄積リング RUNBA (Recycled-Unstable-Nuclear Beam Accumulator)	若杉 昌徳, 阿部 康志, 伊東 祐起, 大西 哲哉, 小川原 亮, 久世 啓太, 高木 周, 塚田 暁, 頓宮 拓, 前原 義樹, 山口 由高 25
KEK 50 年加速器の歩み	菊谷 英司 33
・ 会議報告	
ILCX2021 会議報告	坂木 泰仁 41
ビーム物理研究会, 若手の会 2021 報告	大塚 崇光 44
・ 掲示板 (関連会議情報)・会告・編集後記	48
・ 定款	51
・ 倫理綱領	54
・ 安全保障研究に対する日本加速器学会の対応	55
・ 投稿募集・広告募集・投稿の手引き	56
・ 賛助会員名簿	59